

やまと

広報

11月号
2023 No. 290



表紙 村民体育大会の俵運搬リレー

02-05 特集 私たちは何を受け継ぐのか

06-07 特集 第56回大和村民体育大会

08-09 シマの話題

10-13 歯っぴースマイル通信、ほか

14-16 大和村長のフォトダイアリー、ほか



島内の復帰運動 写真提供 奄美市 CC BY-NC-SA



高千穂神社での復帰運動 写真提供 奄美市 CC BY-NC-SA



日本に復帰した際の行列 写真提供 奄美市 CC BY-NC-SA



島内の復帰運動 写真提供 奄美市 CC BY-NC-SA

奄美群島日本復帰 70 周年 私たちは何を受け継ぐのか

なんで奄美群島が
アメリカ軍政下になったの？

昭和20年8月、日本は太平洋戦争で降伏しました。翌年、連合軍最高司令部により「日本の領域」が定義され、北緯30度以南は除外。奄美や沖縄、小笠原などがアメリカ軍に統治されることになりました。奄美大島では、米軍の統治下で大島支庁が行政を行いました。

アメリカになって何に困ったの？

アメリカ軍政下では、本土との海上航路も封鎖されました。困ったことに、戦前の奄美は黒糖と大島紬の生産に支えられていたため、これが販売できなくなり、お金も仕事もなく失業率が上がりました。本土からの生活雑貨も届きません。さらに、終戦直後に3回も台風が上陸し農作物に大きな被害を受けた上に、疎開や復員軍人の帰島で人口が増えたことで食料が不足します。あまりに食糧がないため、昭和22年、大和村議会で食糧の村外持ち出しの禁止が議決されました。

農地の少ない戸円、名音、今里はカツオ漁業を行い、島内の鮮魚とカツオ節のほとんどの漁獲高を占めていました。また村内では、朝鮮戦争特需で鉄道の枕木を切り出したため、多くの若者が林業に従事しました。



戦前の名音小学校



昭和25年 今里のかつお船

復帰活動ってどんなことしたの？

昭和25年、名瀬小学校で名瀬市連合青年団主催「失業問題に関する公聴会」という名目で、復帰運動の決起集会が開催されます。翌年、奄美大島日本復帰協議会が結成され、奄美群島民の14才以上の99.8%から3か月間で復帰懇願の署名を集め、アメリカ政府や日本政府に発送します。

しかし、アメリカの対日講和条約草案が信託統治を示唆したこと、一気に日本復帰運動が激化。昭和26年8月4日〜5日の24時間、全島民の集団断食を行い全世界にアピールしたり、11人の若者達が陳情団となり、本土に密航して国会などで奄美の現状を訴えました。

どんなふうに日本に復帰したの？

昭和27年2月10日、トカラ列島が日本復帰。同年9月27日、北緯27度半以北の返還を検討しているという報道により、徳之島、沖之永良部島、与論島を残し返還される恐れがあったため、分離返還反対の総決起集会や抗議の大会が開かれました。

昭和28年8月15日、ダレス声明によって奄美返還の方針を発表。同年12月25日、奄美群島は正式に日本へ返還されました。奄美は、暴動や破壊活動を行うことなく、平和的に復帰をなし遂げたのです。



復帰翌年に鹿児島県知事が来村



昭和30年 志戸勘の農地



大和小学校の学習発表会では、日本復帰運動の劇を行い、当時盛んに歌われていた「日本復帰の歌」を全校児童で合唱しました。年配の方も一緒に口ずさんでいたようです。

今年12月25日に、奄美群島が日本に復帰して70年が経ちます。70年というと、想像できないほど昔のことで、当時の生活がイメージできないと思う人も多いかもしれません。実際、私たちの生活は便利になって、食べる物や着る物にあふれ、移動も自由になることができますし、福祉や教育も充実しています。戦後、そしてアメリカ軍政下の奄美

大島、そして大和村はどんな生活だったのでしょうか。また、当時の人たちはどんな思いで復帰活動を行っていたのでしょうか。当時のことを知っているお年寄りが減っていく中、私たちは日本復帰運動を通して何を学び、後世に活かすことができるのか、この機会に考えてみましょうか。

日本復帰の歌

作詞 久野藤盛 作曲 静忠義

1. 太平洋の潮の音はわが同胞の血の叫び
平和と自由をしいつつ起てる 民族二十万
烈々祈る大慈願
2. われらは日本民族の誇りと歴史を高く持し
信託統治反対の大スローガンの旗の下
断乎と示す鉄の意志
3. 目指す世界の大理想
民族自決独立のわれらが使命つらぬきて
奄美の幸と繁栄を
断乎と守らん民の手に
4. 二十余万の一念は諸島くまなく火と燃えて
日本復帰貫徹の
のろしとなりて天をやく
いざや団結死闘せん
民族危機の秋ぞ今



玉利龍吉さん

大和浜在住
昭和8年生 90才

団結して目的を達成するという模範

15才の時に終戦をむかえました。敗戦したとはいえ、アメリカに敵対する気持ちはありましたが。アメリカ国旗を揚げることはなかったですが、お金がB円という通貨になり紙幣も変わりました。鹿児島との往来がなくなったことで生活物資が届かず、食料や生活雑貨が不足しました。子どもは冬も裸足。大人はアメリカ軍のHBTという衣料を縫い直して背広にしていました。主食のサツマイモ、

ナリがゆ、シンガイと少しの野菜で命をつなぎました。本土からの密航船が思勝のメヒジャに着いたことがあり材木や米、ザラメを乗せていたことを覚えています。大和浜は空襲でほとんどの家が焼け、畑に作られた避難小屋に住みました。学校も空襲でなくなり、教科書も紙も鉛筆もありませんでした。終戦後はまずグラウンドにいた爆弾の穴を埋めることからでした。思勝実業学校を卒業後、役場に臨時職員として勤務。18才で正職員となり、21才で結婚しました。当時、役場は思勝にあつて職員は14〜15名。福祉、生活、教育の復興がなかなか進みません。村内に車はなく県道もない時代。大棚に税金を徴収するのに一泊、西部には一週間かかり、税金を持ち帰らないと給料が払えなかったようです。先輩達が奄美大島日本復帰協議会の大和村事務局を組織し、署名活動や本部への報告などの活動が

活発になっていきました。私は名瀬小学校での集会に参加しました。大和村からは船か徒歩でしか行く方法がないので、代表者くらいしか参加できませんでしたが、郡民の団結はすごかったです。また、国会への密航陳情団11人の中に国直の小池三熊さんという先輩がいたのを覚えています。日本復帰の連絡は、役場に行るときに事務局から聞きました。最高の喜びで、集落を提灯行列しました。飛行機から各集落にピラがまかれていました。奄美群島の日本復帰はひとつの模範だと思っています。問題が起きた時に、支え合って協力して、地域をまとめ、団結して、目的を達成するまでがんばること。これから子どもたちには、こうやって先人が暴力に訴えずに、8年かけてアメリカから日本に復帰したことを忘れずにいて欲しいです。



昭和28年 日本復帰当時の大和村役場 (後列左から二人目が玉利さん)



昭和16年 大和小学校3年生 (先生の後ろが玉利さん)



福山モトメさん

名音在住 昭和7年生 91才



昭和34年 調査団を歓迎する名音集落

終戦後すぐにアメリカ軍が、名音の監視所を見に来ました。監視所は小さな小屋で、名音の海沿いの崖の上にあり、飛行機の音が聞こえたら名瀬に連絡するため、名音と今里と戸円の警防団が順番に駐在していました。アメリカ人が来たときは恐ろしく急いで隠れましたが「怖くないよ、何でにげるの」と日本語でいわれて驚きました。

ました。何日か集団断食もしましたが、家に戻って食べていた人もいたと思います。次女は復帰直前の12月20日に生まれました。復帰の知らせは区長さんとその連絡係から聞いたと思います。アメリカ軍政下では、食べ物がなくナリガユを食べていて子どもたちが本当にかわいそうでした。貨幣がB円になったけど、もともとお金がなかったの、あまり使いませんでした。ただ、隠れながら畑に行かなくてよくなったので、数年間かけて少しずつ作物の量が増えました。

子どもたちが空腹なのは本当に可哀そうだった

旦那が名音の青年団長で、復帰運動に関わっていました。私は次女を出産する直前だったけど、旦那は復帰運動に必死で、名音小学校に集まって話し合ったり、復帰運動の歌をうたいながら集落を回ったりしてばかりいました。集会の時は、集落の体が動かない人以外は全員集まって一致団結してい

戦争は本当に嫌なものです。もう絶対にして欲しくありません。旦那が生前に書いていた復帰活動などについてメモを大切に保管しています。

校舎や教科書があって勉強できる有難さを実感

名瀬に住んでいた4才の頃、日本軍が真珠湾を攻撃したお祝いの提灯行列が高千穂神社に連なっていたのを覚えています。津名久に移り住み6才で思勝の国民学校に入学しましたが、二学期は防空壕の砂運び、三学期は空襲が増えたため山に避難した人が多く授業は行われませんでした。3月の卒業式が行われた次の日、校舎とグラウンドに爆弾が落ちて大きな穴が空きました。昭和20年8月15日に終戦。9月1日に入学式があり学校が再開しましたが、校舎がないので思勝集会所と高千穂神社で授業を行いました。神社や奉安殿に礼をしなくなり、天長節(天皇の誕生日)や明治節などの祭りがなくなりました。教科書がないので、卒業生が

ら借りたり、写したりしていました。戸円で作文コンクールがあり、短い鉛筆しかなくて字が書きにくかったのを覚えています。3年生の時、地域の人が小屋のような校舎を2つ建ててくれました。昭和28年中学校を卒業し、名瀬の叔父の家に下宿しながら高校へ通いました。名瀬小でよく復帰運動の集会があつて、演説や各青年団長の訴えがあり熱気がすごかったです。上級生が生徒会選挙で忙しい時、私たち1年生が集団断食に行くことになりました。高千穂神社で火を囲み周囲の人と話していると、夜中に学生は帰っていいといわれました。その後、奄美群島が日本に復帰し、米軍を追っ払ったという気持ちがありました。



永田世史さん

津名久在住 昭和12年生 86才



高千穂神社での集団断食 写真提供 奄美市 CC BY-NC-SA

村体



体を動かすって楽しいね 4年ぶりの村民体育大会

10月29日(日)、奄美群島日本復帰70周年記念第56回大和村民体育大会が大和中学校グラウンドで開催されました。村体の開催は4年ぶり。競技は20種目で、前回よりも3種目減っています。当日は晴天で、汗ばむほどの陽気の下、宮古崎、おがみ、大和浜、大棚、嶺山、名音、今里の7チームが力を出し合いました。

主催の教育委員会から

コロナ禍も過ぎ、今年こそ開催するぞと挑んだ村体でした。久しぶりの開催だったので、劣化している道具があり修繕したものもありました。今年はナリ入れで使うソテツの実がカイガラムシの影響で少なく、集めるのも苦労しました。また、各チームは選手の選考が難しかったかと思うのですが、ほとんどのチームが全部の競技に出場できていたので良かったです。区長さんからのアンケートでも、集落のみんな

が集まれる大会ができてよかったとコメントをもらっています。運営としては、集計をスムーズにするための工夫を行っており、今後も改善したいと思っています。4年ぶりでバタバタしたところもあったのですが、みなさんの協力のおかげで大きな事故もなく開催できました。来年の以降の参加も、ぜひよろしく願います。

今回、体を動かすって楽しいと思っただ方も多いのでは？ また、来年もみんな楽しんでみましょう！

チーム名	男総得点	女総得点
宮古崎 (国直・湯湾釜)	186	50
おがみ (津名久・思勝)	222	77
大和浜	206	82
大棚	286	101
嶺山 (天金久・戸邑)	155	64
名音	141	42
今里	139	57



全国大会もファイト！

10月25日、児童3名が村長室を訪れ宮崎で行われたバドミントン九州大会の出場報告をしました。訪れたのは大和村小6年杉島希空さんと前田龍清さん、大和小4年生の勝桜さんの3名とコーチの直崎武志さん。それぞれ女子シングルスベスト16、男子ダブルス3位、女子ダブルス3位と素晴らしい成績でした。勝さんは「全国大会で1勝できるように引き続き練習を頑張ります！」、前田さんは「全国優勝めざしてがんばる」と意気込みを語ってくれました。



名音小でしめ縄づくり

10月14日、名音小学校で恒例のしめ縄作りが行われました。名音集落では、クガツクンチ豊年祭の前日に青壮年団がトネヤでしめ縄を作り、テラに奉納しています。今回は、伝統技術を受け継ぐことを目的に、学習発表会で展示するよりのわら縄と、年末用にしめ縄を制作しました。上野百葉さん(4年)は「今回で3年目。縄を身長より長く作れた。」と楽しそうに話し、指導にあたった壮年団の重田茂応さんは「しめ縄は去年より上手にできた。継承していくことが大切。」と語りました。



これぞ豊年祭！

村内10集落で十五夜豊年祭とクガツクンチ豊年祭が開催されました。今年はコロナ禍以前と同様の内容で開催した集落が多かったようで「これぞ豊年祭！」という賑わいが見られました。4年ぶりとあって、相撲稽古や八月踊りの練習、余興の準備にもいつも以上に奔走されたのではないのでしょうか。

集落行事を通して、住民が団結していくことを実感しました。大切な伝統文化をこれからも継承していきたいですね。



大山崎灯台の見守り役

10月24日奄美海上保安部で、元野吉八郎さんへ灯火監視協力者として委嘱状伝達式が行われました。灯火監視協力者とは、灯台の消灯に問題がないか見守るボランティアで、元野さんが監視するのは嶺山公園にある大山崎灯台。元野さんは大金久に住んでいることもあり、今まで2回ほど灯台が消灯していることを通報した経緯があります。灯台は、GPSがある近年でも大型船やアオリイカ漁の方には大切な目印です。元野さんは「安全航行に協力したい」と意気込んでおられました。



100回目の誕生日祝う

10月20日、100歳の誕生日を迎えられた萩原スガさん(津名久)に大和村から敬老祝い金を贈呈しました。スガさんは、大正12年生まれの100歳。一人暮らしで身の回りのことは何でもこなす元気なおばあちゃんです。この日はご家族がお祝いに駆けつけていました。スガさんは、「いつでも子どもや孫が帰ってこれるように、元気で家を守ってきた。長生きしてよかった、ありがとう」と感謝を述べられました。益々のご長寿をお祈りいたします！



互いに感謝を表明

9月8日、旧戸円小中学校において、すももの会から株式会社グレイ美術に雑巾の贈呈が行われました。すももの会は、障がい者の自立支援グループでお菓子製造や手工芸などに取り組んでいます。株式会社グレイ美術が雑巾100枚を発注したところ、すももの会からは日頃の感謝も込めて余分に30枚をプレゼント。浜崎社長は、「以前から化粧品原料の採取等にもご協力いただき感謝している。皆さんが生き生きと暮らせるよう今後も協力体制を築いていきたい」と述べました。



集落の厄払い賑やかに

9月30日、思勝集落で第43回思勝キトバレ踊りが4年ぶりに開催されました。集落の祈禱払いを目的として思勝青年団によって行われています。トネヤから始まり、4つの会場で輪になって八月踊りを踊ります。恒例の「花走り」もあり、会場は盛り上がりを見せました。青年団長の市田晋太郎さんは、「4年ぶりとあって踊りを忘れて、やりながら思い出す場面もあった。これからも継続して開催し、集落を盛り上げる一助としていきたい」と語りました。



林業で活躍

鹿児島県で開催された第63回林業研究グループ九州地区交換研修大会において、大和村シキミ生産組合長の福山東剛さんが鹿児島県代表として発表を行いました

当組合は、平成17年に設立され大島地域で唯一の林業研究グループとなっています。林業研究グループとは、意欲的で地域のリーダー的な林業経営者を中心に組織され、林業経営の研究活動など行うもの。当組合では月2回のお墓参りに欠かせないオキナワシキミの栽培・出荷を行っています。

第4回 オーラルフレイルを知っていますか??

フレイル（虚弱）とは、健康な状態と要介護状態の間の状態をいいます。
フレイルが始まる「初期サイン」として、噛みにくい、飲み込みづらい、滑舌が悪くなったなどの「口に関するささいな衰え（オーラルフレイル）」が現れることがわかってきました。

あなたのお口は大丈夫？ 下記の項目をチェックしてみましょう！

質問事項	はい	いいえ	自分の 点数を記入
半年前と比べて、かたい物がたべにくくなった	2		
お茶や汁物でむせることがある	2		
義歯（入れ歯）をいれている	2		
口の渴きが気になる	1		
半年前と比べて、外出が少なくなった	1		
さきイカ、たくあんくらいのかたさの食べ物をかむことができる		1	
1日に2回以上、歯をみがく		1	
1年に1回以上、歯医者に行く		1	

合計の得点が… 0～2点 オーラルフレイルの危険性は低い
3点 オーラルフレイルの危険性あり
4点以上 オーラルフレイルの危険性は高い



無料で受けられるのは
1月末まで！！

歯（ハ）ッピー健診（高齢者の口腔診査）

費用：無料
対象：大和村に住民票のある76歳または80歳になる方。
期限：令和6年1月31日まで
対象の方には、鹿児島県後期高齢者広域連合から受診券を送付しています。
お申し込みは、県内の歯科医療機関へ直接電話予約してください。

お口の衰えがフレイルの始まり。定期的な歯科健診で全身の健康を維持！



どうくさむんがたり

大和診療所だより
Vol. 44

文/小川 信

大和診療所で予約できるようになりました！

皆さん、お待たせしました。

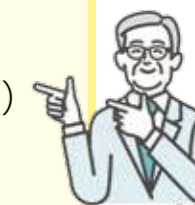
とうとう大和診療所でも一部予約ができるようになりました。今まで通り、予約なしの受診もできますのでご安心ください。

空きさえあれば、当日まで予約可です。忙しい方、仕事をちょっと抜けてくる方、どうぞご使用ください。

【予約できる日時】月～金曜の午前中

【予約方法】窓口または電話
(オンライン予約は現時点でなし)

【電話番号】 0997-57-2053



フクギ並木を後世に残すには

文/事務局 三田もも子

11月21日に国直公民館で暮らしと景観に関する講演会「樹の声を聴く」が開催されました。講師は、樹木医の日高一富さんで、国直のフクギ並木の景観をどうやって維持していくのかといった話を伺いました。

奄美大島はフクギの北限で、防風・防火のために数百年前から植えられてきました。昭和40年頃から伐採され、ブロック塀にとって変わられてきましたが、近年景観の美しさや、歴史的価値などが見直されています。

日高さんは現地調査を行った後、フクギの枯死は病気や虫ではなく塩害が原因ではないかということや、枯れた枝や幹は伐採して進行を防ぐことなどを講演。また、木の周囲2mは車で踏み固めないことや、畑との距離の取り方などもアドバイスいただきました。

日高さんは「フクギの生け垣は、風や日差しを調節できるのがよい。木陰で憩うことができる風景を後世に残して欲しい、フクギ並木を文化財にしてはどうでしょう」と語られました。



大和村集落まるごと体験協議会の活動レポート
日本一ゆっくりできる
ハンゲスティーの村をめざして



●産業振興課より TEL: 0997-57-2153

自宅にカンキツ・カキなどを植えている皆様へ
ミカンコミバエの防除にご協力ください

ミカンコミバエは、熟したカンキツなどの果実に卵を産み付け、幼虫が果実の中を食い荒らします。
ミカンコミバエを発生させないためには、カンキツ・カキなどに産卵させないことが重要です。



皆様へのお願い

1. 食べる予定のないカンキツ・カキなどの果実は熟す前（未熟果）に摘果し、廃棄してください。
2. 摘果した果実、落下した果実などは、ビニール袋に入れて密封し、お住まいの地域のゴミ出しルールに従って処理してください。



【問合せ先】カンキツなどに幼虫が寄生していた場合やチラシの内容については、
大和村役場産業振興課 0997-57-2153
鹿児島県大島支庁農政普及課特設病害虫係 0997-52-0299
門司植物防疫所名瀬支所 0997-52-0459

●企画観光課・教育委員会より

第2回
ほこらしや
奄美音楽祭

令和6年2月11日(日)
会場 奄美川商ホール

■開演 午後5時00分 ■閉演 午後6時00分
■大人料(一般) 前売:4,000円/当日:4,500円
【中学生】前売:2,000円/当日:2,500円
【高校生】無料(座席無し・路上観覧)

■吉良 良 / 和田 一樹(指揮者) / ほこらしや奄美管弦楽団 / 元 ちとせ(唄) / 中村 瑞希(唄) / 前山 真吾(唄・三線唄)
西 和美(唄) / 里 朋樹(三線唄) / 平田まりな(唄・三線唄) / 吉井 康樹(和太鼓)

【チケット販売】
役場企画観光課、教育委員会、大和まほろば館、
合同会社ひらとみ

●産業振興課より

奄美フォレストポリス指定管理者の公募について

大和村では、令和6年度から奄美フォレストポリスの指定管理者を下記のとおり公募します。

- 応募者の資格：鹿児島県奄美大島本島内に会社事務所、事業所または営業所を有し、奄美フォレストポリスの管理運営が十分にできる企業・団体
注意：個人での申請はできません。

- 公募申請受付期間：令和5年11月30日(木)午前9時から
令和6年1月31日(水)午後5時15分まで
注意：郵送の場合は令和6年1月31日の消印有効とします。

*公募要領の詳細及び申請様式等については、令和5年11月30日から令和6年1月31日までの間、大和村産業振興課及び大和村ホームページで確認できます。
大和村ホームページアドレス：www.vill.yamato.lg.jp
その他詳細については、下記へお問い合わせください。



【問合せ】

〒894-3192 鹿児島県大島郡大和村大和浜 100 番地
大和村産業振興課 電話 0997-57-2153 (直通)

●教育委員会より

令和5年度全国学力・学習状況調査(令和5年4月18日実施)の結果から

全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、児童生徒への教育指導や学習状況の改善・充実に役立てるために行われる『全国学力・学習状況調査』が、小学6年生と中学3年生を対象に行われました。その結果を公表いたします。学校規模等を考慮して、数値での結果の公表はいたしません。

小学6年生

教科	全国	県	大和村	比較
国語	67.4	67	☆☆☆	↑
算数	62.7	61	☆☆☆	↑

中学3年生

教科	全国	県	大和村	比較
国語	70.1	70	☆	↓
数学	51.4	48	☆	↓
英語	46.1	42	☆	↓



全国・県の数値・・・正答率(%)
大和村の通過率・・・☆：60%未満 ☆☆：60～69% ☆☆☆：70%以上
比較・・・↑：全国を上回る ↓：全国を下回る

文章を読んだり、表やグラフから読み取ったりしたことを自分の言葉で説明する力に課題が見られます。

「自分によいところがある」「将来の目標や夢がある」と答えた児童生徒の割合が少なかったです。

「先生はあなたのよいところを認めてくれていると思う」「地域や社会をよくするために何かしてみたい」と答えた児童生徒の割合が高かったです。

これらの結果をもとに、大和村では・・・

- ・「わかった」「できた」を実感できるような授業づくりを行っています
- ・ICT機器(タブレット端末等)を積極的に授業で活用しています
- ・授業の中で、子供たちが自分の考えを伝え合う活動を多く取り入れています
- ・頑張ったことやできるようになったことを認め、褒めることを行っています



広報やまラジオ便
リクエストコーナーはひらとみ

放送中
77.7MHz

あまみFMディ!ウェイブ 月～土曜日 9:00 / 14:30
感想・ご意見お待ちしております!

神奈川県大和市のFM YAMATO

「大和村の教えてしまっちょ!」

毎月最終土曜日 11:20～11:30(再放送は翌水曜日の7:15～)
奄美ではJCBインターネットサイマルラジオで聞くことができます。

ふるさと納税の返礼品としても!



ふるさと納税サイト「ふるさとチョイス」をご利用ください。



YouTubeで動画公開中!



目指せ1万回再生!

12月下旬以降
予約開始!

おいしい、ジューシー

大和村のたんかん

2月中旬の発送

光センサーで糖度10.5%以上をお約束



詳しい注文方法等は村HPをご確認ください→





アミノクロウサギ事故件数
今年 112 件
不明・その他 65 件

2023年11月6日現在

大金久〜今里で多発！
スピードが出やすいところほど注意！

ケガをしているアミノクロウサギや
死体を見つけたらお電話ください！

奄美野生生物保護センター
電話 0997-55-8620



けいき
関口 敬己 さん



父 俊輔さん
母 敬子さん (湯湾釜)

保護者からのコメント

「いつもニコニコご機嫌な敬己、男3人いつも仲良く助け合って毎日楽しく過ごしましょうね！」



写真と共に村長の活動を報告いたします。

大和村長のフォトダイアリー

11月10日に尼崎市長ご一行をお迎えし、宮古崎を散策していただきました。今回の訪問のきっかけは、10月に開催された関西大和会総会でした。総会で大和村のPR動画を見て頂きながら島の現状などを説明いたしましたところ、奄美関係者が多く住んでおられることから出席されていた尼崎市議の方々が、奄美群島日本復帰70周年記念式典に来島する際には、是非とも大和村へ寄りたいて言っていたのでした。



5年前の大河ドラマ「西郷どん」のロケ地として観光スポットとなった宮古崎を訪れ、展望台からの眺望に感動されていました。奄美群島出身者の多い尼崎市の方々に大和村の魅力を知っていただけたことをうれしく思っております。

第5弾

大和村地域商品券



【利用期限】令和6年1月31日まで

利用可能店舗

(有) アイクルオート・NPO 法人 TAMASU・喫茶工房てるぼーず・SUN & MOON・タコハチたこ焼き 八百万・研ぎ磨ぎ屋・Bee Lunch・フクギの宿・民宿さんごビーチ・民宿中村荘・大和村集落まるごと体験協議会・リンパマッサージ change・(有) 高橋・Private Beauty Resort STELLA・元田商店・奄美自然観察ガイド Active-Amami・助太刀商店 (島の便利屋)・TSUNAGU・中山鍼灸整骨院・林商店・福島釣具店・頭皮博士おのれいこ (ヘアカット)・南海日日新聞大和販売所・味の八方園・ゲストハウス浜んちゅ・合同会社ひらとみ・ごはんカフェ AMABOSHI・にっこう水産・畑島石油店・浜崎商店・大和荘・(株) 大棚商店・窪山商店・島暮らしの宿ひさの・HITOSHI 弁当・まほろば薬局・大和まほろば館・いむら大工・大和宿・ウエスタナーズカフェ・篠原商店・戸内商店・ヒエン浜ゲストハウス・奄美フォレストポリス・勝山水産仁太丸・和田商店

9月1日時点で住民登録のある方全員に1万円分の商品券を配布しています。
お受け取りがまだの方は企画観光課までお問合せください。

お問合せ 企画観光課 0997-57-2117

こせきの窓

人口 1419人 (△ 5)
男 717人 (+ 9)
女 700人 (△ 4)
世帯 852世帯 (± 0)
11月1日現在
(前年同月比)

- お祝いおめでとう
- 東條一成さん (大和浜)
 - 高橋由美子さん (奄美市)
 - 川口裕也さん (思勝)
 - 田中幸恵さん (思勝)
- お誕生おめでとう
- 福長蒼大さん (保護者 直大・彩/思勝)
 - 森口美結さん (保護者 貴司・直枝/今里)
- お悔やみ申し上げます
- 内田洋一様 (85歳・大棚)
 - 森田園枝様 (86歳・大棚)
 - 岩泉文良様 (88歳・大金久)
 - 前里光榮様 (81歳・湯湾釜)
- 香典返し (社会福祉協議会へ)
- 森田勇様 (故森田園枝様)
 - 前田逸人様 (故前田シズ子様)

- お祝いおめでとう
- 森信之様 (愛知県)
 - 濱田直光様 (鹿児島県)
 - 有田初男様 (沖縄県)
 - 矢野昌彦様 (神奈川県)
 - 藏満逸司様 (鹿児島県)
 - 藏満結花様 (鹿児島県)
 - 松本知之様 (広島県)
 - 南郷毅様 (広島県)
 - 青木一誠様 (神奈川県)
 - 三笠弘子様 (大阪府)
 - 近間宏様 (東京都)
 - 林晃様 (富山県)
 - 浅井孝弘様 (大阪府)
 - 武成実様 (鹿児島県)
 - 上村文彦様 (鹿児島県)
 - 小野寺弘様 (神奈川県)
 - 橋本弘幸様 (埼玉県)
 - 内田昌勝様 (愛知県)
 - 若杉みほ様 (東京都)
 - 宏洲士郎様 (福岡県)
 - 池田優香様 (兵庫県)
 - 永田俊樹様 (東京都)
 - 真淵和彦様 (埼玉県)
 - 荻山永司様 (愛媛県)
 - 山下知子様 (埼玉県)
 - 鈴木歩美様 (神奈川県)
 - 森山政照様 (埼玉県)
- 掲載を希望されない
寄附者様 258名

第30回

ひらとみ朝市

12月28日 木曜日

思勝港湾にて

午前8時から販売開始



農林水産物、正月用品などを販売します!

※大和村プレミアム付商品券・地域商品券は、勝山水産で使用できます。



年末年始のお知らせ

大和村直行バスの運行について

年末は12月29日まで平日ダイヤ、

30日〜1月3日までは土日祝日ダイヤで運行します。

キビキビ号の運行について

年末は12月27日(水)まで運行します。

年始は、1月5日金曜日から運行します。

ゴミ回収について

12月27日(水) 大瀬〜今里 燃えないゴミ

12月28日(木) 国直〜大和浜 燃えるゴミ

12月29日(金) 大瀬〜今里 燃えるゴミ

12月30日(土)〜1月3日(水) は休業。

1月4日(木)からは通常回収です。

名瀬クリーンセンターは、12月28日〜30日までは搬入を受け入れていますが、一律粗大ごみ料金となります。12月31日〜1月3日までは休業日です。

ご理解とご協力をお願いいたします。



←バーコード読み取り機能付き携帯電話をご利用の方はここから大和村ホームページへ簡単にアクセスできます。それ以外の方は直接 URL を入力してアクセスしてください。
(<http://www.vill.yamato.lg.jp>)

発行・編集 大和村役場企画観光課
〒894-3192 鹿児島県大島郡大和村大和浜 100 番地
TEL 0997-57-2117 FAX 0997-57-2161
mail:kikaku@vill.yamato.lg.jp
<http://www.vill.yamato.lg.jp>